

「50年後も残る三和町！」を目指す三和の里づくり

【三和町での活動の例】

(1) 地元産にんにくおにぎりの開発

6年前に三和町に移住し、現在、町内で農業に従事している方が「三和町の名物をつくりたい」という想いから生産した「ふくしまハートにんにく」をつかったおにぎりを開発しました。
強いうまみと後に残らない控えめな香りが特徴のにんにくをご飯と一緒にたっぷり炊き込み、特製のにんにく醤油や塩で味付けし、やみつきになるおいしさです。ふれあい市場に入荷すると、お昼前には売れてしまうことも。

(2) かあちゃん弁当の開発

前協力隊員が、高齢者のみの世帯が増加する三和町の食生活を確保し、さらには三和町の豊富な食材をPRするため、三和町のかあちゃんたちがつくる「かあちゃん弁当」を開発しました。
現在は、ふれあい市場で販売し、町のランチとして親しまれ、イベントなどでの出張販売の際もよくに売れます。

(3) 協力隊通信「みわつうしん」の発行

隊員の活動状況や様々な地域情報を発信し、隊員活動への理解や地元の再発見に活用しています。



【今回のプロジェクト】

(1) 農産物直売所「三和町ふれあい市場」の活性化支援

農産物直売所で販売する魅力ある農産物の確保、6次化商品開発、イベントの企画・運営、販売促進などに、地域住民や元隊員とも連携を図りながら取り組んでください。

(2) 定期的な情報発信による地域振興

SNSなどによる情報発信やイベントの告知、また、町内に小中一貫教育推進校として開校した三和小中学校の学校行事の紹介など、定期的に情報発信してください。

(3) その他、地域の活性化支援 等々

地域おこし協力隊 募集中



【三和町って?】

いわき市三和町は、いわき市の西部、阿武隈高地に位置し、市内では最も面積が広い地区となっています。

また、東に水石山、西に芝山がそびえ、平地でも平均海拔は460mという中山間地域として、地区の中央は国道49号線に沿って好間川が、東方を南北に小玉川、北方を東西に三阪川が流れ、河川に沿って集落地域が形成されています。

近年は、道路網や光ファイバーが整備され地域住民の生活様式が多様化しつつあります。

【隊員としての身分や勤務条件等】

1年目は地域に馴染むことを目的に市の会計年度任用職員として任用。2年目以降は希望により、個人事業主として市と業務委託契約を締結することもできます。

勤務条件等の詳細及び応募は、いわき市ホームページをご参照頂くか、いわき市民協働部地域振興課地域・中山間支援係(0246-22-7415)までお問い合わせください。



このQRコードからも応募可能です

一緒に地域づくりに挑戦する

仲間を歓迎します!

三和町地域振興協議会

(事務局：いわき市三和支所内)
電話：0246 (86) 2111